

第14回 IHE ワークショップ in 山形

日時：2008年5月10日(土) 13:00~18:00

場所：山形大学医学部 第四講義室

共催：第36回 JPACS 医用画像電子化研究会

協賛：日本医療情報学会

後援：日本医用画像管理学会、山形県放射線技師会、
日本放射線技術学会医療情報分科会、日本放射線技術学会東北部会、
日本画像医療システム工業会、医療情報システム開発センター

資料代：5,000円 {込；「IHE 超入門」+IHE のDVD}

「IHE 入門」を購入の方は参加費1,000円割引

出席点数：放射線医学会専門医『2単位』

医療情報技師『3ポイント』

◆プログラム◆

開会の挨拶 IHE普及推進委員長 安藤 裕 (放射線医学総合研究所) 【13:00】

第一部「IHEの活動と利用」 司会 安藤 裕

1. IHEの活動と世界動向 (25分) 安藤 裕
(放射線医学総合研究所)
2. 星取表 (コネクタソンの結果) の見方 (15分) 向井まさみ
(放射線医学総合研究所)
3. IHEを利用した要求仕様書の書き方のポイント (15分) 奥田保男 (岡崎市民病院)
4. 標準規格と工業会の標準化への取り組み - HL7、DICOM、HELICS、JAHIS の
データ交換規約 - (25分) 篠田英範 (JAHIS)

休憩 (10分)

第二部「医療情報のIT化」 司会 向井 まさみ 【14:30】

5. HIS/RIS/PACSの相互運用性 (20分) 坂本 博 (東北大学病院)
6. IHE内視鏡と病理/その他のドメイン (25分) 横井英人 (香川大学医学部附
属病院)
7. 医療情報システム導入の心構え (30分) 岡崎宣夫 (ひがしやま病院)

休憩 (10分)

第三部「施設導入事例」 司会 坂本 博 【15:55】

8. 埼玉医大での導入事例 (25分) 松田恵雄
(埼玉医大総合医療センター)
9. 岡崎市民病院での導入事例 (25分) 奥田保男 (岡崎市民病院)
10. 放射線医学総合研究所での導入事例 (25分) 向井まさみ
(放射線医学総合研究所)

休憩 (10分)

第四部「行政の対応」 司会 奥田 保男 【17:20】

11. 厚生労働省の立場から (40分) 中安一幸
(厚生労働省 医政局研究開発振興課医療機器・情報室)

閉会の挨拶 山形県世話人 高橋和榮 (山形大学医学部附属病院 医療情報部) 【18:00】